

保護者の皆様、地域の見守り活動の皆様

当会の紹介

皆さまの日ごろの、子どもたちへのあたたかい見守りに心から感謝と敬意を表しております。突然お願いの文書をお渡しし、驚かれたかもしれません。

さて、皆さまに私たち、『夢洲カジノを止める大阪府民の会』についてお伝えし、少しでもご理解と信頼をしていただきたく「当会の紹介」をさせていただきます。

私たちは、主に大阪府内に在住する府民による有志が集まり、夢洲でのカジノ誘致の中止を求めて活動をしております。特定の政党や政治団体には帰属しておらず、大阪府へのカジノ誘致を懸念する目的に賛同する方であれば、どなたでも参加していただける市民団体です。

私たちの会を構成するメンバーの多くは、2022年に地方自治法に基づき大阪府内72市区町村で取り組まれた、『大阪の未来は府民が決める 夢洲カジノの誘致の是非を問う住民投票条例制定 直接請求署名』運動に取り組んだ大阪府民を中心としています。

ご存じの方もいると思いますが、この『カジノ住民投票運動』は、政党・党派などの垣根を超え大阪府内全域に広がりました。署名はわずか2カ月間で法定数を大きく超える21万筆超が集まりました。しかし、大阪府知事は住民投票条例制定に反対意見を述べ、大阪府議会はほとんど審議することなく数の論理でこれを否決いたしました。

しかし、これであきらめることは出来ません。私たちの暮らす大阪、子どもたちの故郷である大阪に、日本で初めてとなるカジノを作らせることは未来に大きな禍根を残すと考えています。カジノが誘致されたら大阪の住環境は一変し、文化も損なわれ、地方経済はカジノ資本に従属してしまいます。もちろん大阪府市政が宣伝する「成長」などあろうはずありません。

私たちは『カジノ住民投票運動』の経験を踏まえ、2023年6月に『夢洲カジノを止める大阪府民の会』をつくり府民運動を継続しております。

今回カジノだけでなく関西万博についてもその活動域を拡げておりますのは、「万博開催はカジノ誘致と結びついている」という点、そして**何よりも産業廃棄物などで埋め立てられた「夢洲」が、万博やカジノなどの大規模集客施設や商業地としてあまりに危険であり適地ではないという問題が明らかになっているからです。**

国や大阪府市をはじめ各自治体と万博協会などの一方的な考えや、カジノ会社、大手ゼネコンなど経済界利益のために、大切な子どもたちの命と健康が危険にさらされるようなことを見過ごすことなどできないと考えています。「夢洲」は、PCBなど毒物が検出されています。南海トラフ地震などに対応できる災害対策・避難計画も十分ではありません。逃げ場はないのです。

どうぞ、私たち『夢洲カジノを止める大阪府民の会』の取り組みにご理解を頂きますよう、お願い申し上げます。ご不明なことがございましたら、お気軽にお問い合わせくださいませ。

夢洲カジノを止める大阪府民の会 <https://vosakaf.net/>
〒536-0008 大阪市城東区関目6丁目4番2-103
山川よしやす(事務局長)電話:090-8536-3170
TEL・FAX:06-6936-3073
メール: stop-casino@vosakaf.net